

今年を飛躍の年に

新製品継続的に開発

文紙M E S S EリアルとW E B開催融合

西村 貞一

国内の政治では、昨年10月27日に投票の第50回衆議院議員選挙に於いて、与党は過半数を維持する事が出来ず、少数与党となり今後の政治運営には何れかの野党の賛成を得られなければ難航が予想され、スピード対応が難しくなってきた。

令和7年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。



平素は、本連盟の事業運営に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

創業の精神 良い品はお徳です

高付加価値を製品に転嫁

田中 宏和

新年あけましておめでとございます。皆様におかれましては輝きのある新しい年をお迎えのことからお慶び申し上げます。

さて、昨今の我が国経済は、賃上げや政府の減税政策等による所得環境の改善



が続き、昨今の我が国経済は、賃上げや政府の減税政策等による所得環境の改善

とをまず祈る次第です。2022年2月より続くロシアからウクライナへの侵襲の拡大(もうすぐ3年になる)、2023年10月に発生したイスラム組織ハマスによるイスラエルへの侵襲と応戦と、その後イランも交えた紛争の拡大等、平和な世界が在ってこそ、文化の交流も経済活動の発展も継続される事は事実です。1日でも早く世界中の人々が平和な暮らしを取り戻せるよう願っております。

本年は、大阪夢洲にて「2025年日本国際博覧会」が、4月13日(日)〜10月13日(月)まで開催されます。海外より多くの来場者が来られることが予想されます。その期間中に、文紙MESSSE2025も例年通り開催致します。ご来場をお待ちしております。

品質は従来と変わらず価格だけが上がっていく状況は買い控えを招くことにもなりかねません。単に価格への転嫁ではなく、より高い付加価値を製品に転嫁し、価値の差別化によりお客様に喜んでいただけるモノ作りと、その価値を継続的に磨き出す仕組み構築を指して参ります。

このような状況のもと、お蔭様で弊社は1938年(昭和13年)創業から本年で87年を迎えます。足元の日本経済は回復に向かっているものの各企業においては物価や人件費の上昇に伴うコスト負担増に晒されており、弊社においても昨年は原価の上昇分を価格に転嫁せざるを得ない状況となつてしまいました。ただ、

昨年(2024年)の文紙MESSSE2024は、大阪紙製工業会・中部文具工業協同組合と共に、猛暑の中8月6日、7日に「マイドームおおさか」での会場開催、7月1日から8月31日までのWEB開催を同時開催する事が出来ました。会場開催では多くの関係者様、一般ユーザー様の来場を頂き、会場開催の2日間では来場者数6776人(前回6445人)で前年を上回る事が出来ました。

来場者様アンケートにより「初めて参加しましたが、社員の方と話せて楽しかったです。来年は、もっと時間をかけて来た展示会です。企業の皆さんの熱気が感じ取れました。来年も来ます。」「知らなかつた商品や企業を知る事が出来て、楽しく視察を

品質は従来と変わらず価格だけが上がっていく状況は買い控えを招くことにもなりかねません。単に価格への転嫁ではなく、より高い付加価値を製品に転嫁し、価値の差別化によりお客様に喜んでいただけるモノ作りと、その価値を継続的に磨き出す仕組み構築を指して参ります。

また弊社は、サステナビリティ方針として「発想力と想像力で、あなたにすつと寄り添う」を新たに定めました。創業の精神「良い品はお徳です」のもと、良質な整える品を通して、お客様、未来、リヒトラフと共に働く全ての方々に、これからも永く愛される存在

広げられた。」「などのご意見を頂きました。一昨年から、滞在時間で平日を越える方が一番多く、内容の有る展示会が出来たと感じしております。

出展企業様からは、「WEBを見て小間に来て頂いたお客様もありWEBの紹介も大事と思いました。」「ショッピングの時間を、延ばして欲しい。」「などのコメントも頂いており、2024への開催アクセス数は



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。文具業界の皆さまにはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

持続可能な製品開発 優れた品質の文具を市場に

石川 真一

び申し上げます。また、平素より全日本文具協会の活動にご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

弊社が創造する価値を発想力と想像力で更に磨き上げ、その価値を世の中に広め皆様方と共に築くことを使命に全社一丸となり取り組んで参る所存でございます。変わらぬご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

は、23万5919回(前年19万9958回)の閲覧を頂きました。会場に来られた方の70%以上の方がWEBを見られてから来場して頂いているという結果も出ております(前年は65%)。

また、第7回ステーションリー川柳コンテストでは、12歳〜90歳の方2563句の応募もありました。本年は、昨年同様リアル会場の開催とWEB開催の融合を継続し、準備に取り組みしていきたいと思っております。

協会員各社は、常に高品質で信頼性の高い製品を提供することを最優先に考えています。特に、子どもや高齢者の皆さまの使いやすさに配慮するなど、使いやすいつけられた文具の開発を進めるため、日々、消費者の皆さまに満足していただける製品の研究を進めています。消費者の皆さまの多様なニーズにこたえることで、文具を通じてオフィスワークや学習等での利便性を向上し、もって皆さまの生活を豊かにしたいと考えています。

また、優れた文具製品を消費者の皆さまにコンスタントにお届けするために

で期待ください。文紙MESSSEは、出展企業の皆様が新製品開発に意欲を持たれ、消費者様の生活を豊かにする商品を企画開発し製品化して、多くの方々へ継続的に発信できるイベントでありたいと思っております。

大阪文具紙製品業界では、令和7年度新年祝賀会が1月6日に開催され、生産者団体と卸業団体の方々、小売業の皆様と会える機会が新年を迎え開催で

当協会は、これらの取り組みを通じて、持続可能な文具業界の実現に向けて大きな役割を果たすことが可能であると考えております。優れた文具製品を国内の多くの皆さまにお届けすることは、文具業界に携わる全員の責務であり目標でもあります。

本年も引き続き、文具業界の発展とともに、環境施策に対応した製品の開発やデジタル化への対応に努めてまいります。業界の皆さまとともに、より良い未来を築いていけるよう努力してまいります。【一般社団法人全日本文具協会会長 澤村ホールディングス株式会社社長】

きることを喜んでおります。生産者は、新製品を継続的に開発する事を努めとして、発想の転換を図り時代に合ったより良い商品の提供を心掛けて参ります。

新年が、皆様にとりまして希望に満ち、実り多い年となりますよう、心より祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。【一般社団法人大阪文具工業連盟理事長、株式会社サクラクレパスホールディングス社長】

HAGURUMA

